

一房のぶどう



第37号

平成28年6月15日 編集・発行/あきる野市教育委員会

〒197-0814 あきる野市二宮350 ☎042(558)1111(代)

平成28年度から

小学校英語教科化に向けた取組が始まります。

あきる野市教育委員会は、今年度から二年間、東京都教育委員会の「英語教育推進地域」の指定を受け、平成三十年度小学校英語教科化の推進に向けて、授業改善や指導体制、学習環境の充実等に取り組んでいきます。

この事業には大きく二つの取り組みがあります。

まず、第一に英語教育推進リーダー(以下「推進リーダー」)の配置です。この推進リーダーは、東京都全体で四十名しかおらず、あきる野市には、そのうち一名が東京都から配置されました。推進リーダーは、自身及び勤務校のための取組と、地域内の学校の小学校英語教科化に



英語教育推進リーダーによる授業風景

向けて教員の指導力を向上させるため、校内研修や研究授業等において指導・助言を行います。

五月から、推進リーダーによる小学校外国語活動の授業参観を行っています。外国語活動では、担任の先生を中心に、外国人のアシスタントティーチャー(以下「AET」)を活用して、授業を行っています。推進リーダーは各小学校の授業を参観し、外国語活動の実態や課題を知るとともに、必要に応じて、助言や支援を行います。この授業参観や各小学校での研修を通じて、教員の指導力向上を目指します。

第二に、外部人材の効果的な活用に関する研究です。各校の英語教育の進め方について指導・助言をいただく英語教育アドバイザーや授業において教員の支援をしていただく英語教育コーディネーター、さらに、小学校第三・四学年で行う外国語活動でのAETの活用など、外部人材をどのように配置し活用することが、小学校英語教科化の推進に効果的かを研究します。

研究の中心は、推進リーダーをはじめとする「あきる野市英語教育推進連絡会」の委員の先



アシスタントティーチャーを活用した授業風景

生です。各小学校・中学校から一名ずつ代表の先生が出席し、会議の中で、小学校英語教科化を推進するための、様々な取組を検討、実践していきます。この会には、英語教育アドバイザーにも参加していただき、本市の取組について指導・助言をいただきながら進めていきます。

本市では、平成三十年度から小学校第三・四学年の外国語活動、小学校五・六学年の英語科を、段階的に先行実施します。

あきる野市教育委員会は、学校と連携して、小学校英語教科化の推進に向け、全力でまい進していきます。